2021年度 女性研究者 研究実践力強化支援プログラム（RESPECT）の募集について

女性研究者支援センター

2021年度「女性研究者 研究実践力強化支援プログラム（以下、「RESPECT」という。）」を実践する女性研究者を、下記により募集します。

１．目的

RESPECTは、本学の女性研究者に競争的インセンティブとして各種支援を行うことによって、女性研究者が研究グループのリーダーとなる活動を促進し、本学の女性研究者の比率、上位職昇任数の増加に資することを目的とする。

２．応募対象者

以下の条件を、すべて満たしている者。

① 大阪府立大学の准教授以下の女性教員（常勤、任期付を含む。）で、共同研究者１名以上を含むチームの研究代表者であること。ただし任期付教員は、研究期間中に任期がある者に限る。

② 2020年度に女性研究者支援センターが開催したスキルアップ・セミナーに、2回以上参加していること※。ただし、申請年度に着任した教員については、「2021年度中に２回以上受講すること」を条件とする。

※セミナー後のアンケート提出を持って、参加したものとみなす。

③ 新たにチームを組んで応募者自身がリーダーシップを発揮し、意欲的に取り組む創発的・挑戦的な研究課題があること。また、今後の長期的な発展・ステップアップへの意気込みがあること。

※本プログラムにおける「リーダーシップ」とは、チーム編成・研究手法・研究計画及び研究展望を、応募者が中心となり組み立て、遂行することを意味する。

３．研究期間

採択後から2023年3月31日までとする。（２年以内）

ただし、ライフイベント等、必要に応じて１年間の延長を認めることがある。

４．研究費

研究費は、1 件 200 万円を限度とする。

※研究費の付与にあたっては、各年度事業予算の成立を前提とする。

※執行制限については、本学の校費支出ルールと同様。

５．採択予定件数

若干数

６．審査方法と結果報告

研究担当副学長、研究推進本部関係者及び女性研究者支援プログラム運営委員から構成する審査委員会にて、以下のとおり審査する。

（１）一次審査：書類審査

（２）二次審査：プレゼンテーション審査

（RESPECT審査会（オンライン開催　10分／人の予定。））

＜審査のポイント＞ １．研究チームの構成や研究代表者のリーダーシップの発揮の仕方 ２．研究の将来性（多様な発展が見込める課題か） ３．異分野の研究者にも分かる研究の重要性（チーム編成含む）

ただし、審査で同評価の場合は、過去にRESPECTまたは女性研究者支援事業に採択されていない申請者を優先する。

審査結果は、6月末日頃までに申請者に通知するとともに、女性研究者支援センター・ホームページ上で発表する。

７．採択後の実施事項および支援について

採択された申請者は、下記を必ず実施すること。

（１）各年度の終了後、速やかに「中間報告書」を女性研究者支援センターに提出し、進捗状況を報告する。

（２）最終年度に開催される完了報告会において、研究成果（学会等での発表、論文発表、外部研究資金獲得、特許出願、企業等との共同研究契約、記者発表・取材など）について発表する。

（３）最終年度の終了後、速やかに「研究成果報告書」を女性研究者支援センターに提出し、研究成果を報告する。

また採択された申請者は、外部資金申請の際にURAの支援を受けることができる。

８．研究テーマの重複について

既に学内外の研究費に採択されているものと同じ研究テーマでの申請を可とする。

ただし、審査で同評価の場合は新規テーマを優先して採択する。

９．　申請書類、提出期限及び提出先・問い合わせ先

- 次の書類をメールに添付して提出する。

  「2021年度 RESPECT申請書」　１部

- 提出期限 <u>2021年4月30日（金）必着</u>

- 提出先　女性研究者支援センター（中百舌鳥キャンパス C4棟）
  E-mail　w-support@ao.osakafu-u.ac.jp
  URL　http://genki.osakafu-u.ac.jp/
- 担当　巽・中山（内線：中百舌鳥　5056）